

- 1986年 10月・国連国際平和年記念「世界児童交換絵画展」開催
 世界63ヶ国から応募された児童画約3,000点の中から優秀作品約750点を展示
- 11月・公開トーク「子供の心が見えますか」開催 講師 梶真澄氏 池田寛氏
- 1987年 1月・チョモランマクラブ（中国残留孤児を支援する福祉団体）に寄付
- 2月・特別養護老人ホーム「甲寿園」 第1回訪問 エアーマッサージャー寄贈
- 3月・第3回国際親善ちぎり絵講習会 講師 高須範子氏
 ・(財)ソロプチミスト日本財団 国際奉仕先に
 アジア眼科医療協力会（代表 眼科医 黒住格氏）を推薦 受賞
- 5月・第2回チャリティ・ビンゴゲーム開催
 国連ハビタット「バンコックスラムプロジェクト」へ寄付
 ・西宮市の福祉へ寄付（ビンゴゲームの収益の一部）
- 6月・芦屋市へ教育用楽器を寄贈
 ・尼崎市立教育総合センターへミニビリヤードを寄贈



ラポルテホールにて

朝日新聞

1986年(昭和61年)11月30日 日曜日

「心の通い合いを」
 公開トークで 生徒も熱心に聞く
 神戸市立南陽高等学校で開かれた「心の通い合いを」の公開トークは、先生と生徒が互いに心を通い合わせる大切さを語り、現代社会の課題をどう克服していくか、という問題意識を共有する場となった。参加者は、先生と生徒が互いに心を通い合わせる大切さを語り、現代社会の課題をどう克服していくか、という問題意識を共有する場となった。

神戸新聞

公開トーク 29日午後2時
 4、南陽中・高小ホール
 国際親善・神戸市立南陽高等学校で開かれた「心の通い合いを」の公開トークは、先生と生徒が互いに心を通い合わせる大切さを語り、現代社会の課題をどう克服していくか、という問題意識を共有する場となった。



西宮市民会館にて



10ヶ国の領事夫人達が故国への思いを和紙に託した。

<理事会メンバー>

- 会長 黒丸富美子
 (滝川 公子) 副会長 山下 秀子 C.セクレター 八馬富久子 A.トジャー 宇佐美博子 1年理事 西村多枝子
- 副会長 滝川 公子 R.セクレター 山中 和 トジャー 大城戸武子 2年理事 森村美佐子